

各位

佐世保重工業株式会社

「2023年3月期 第1四半期決算」に関するお知らせ

1. 当第1四半期連結決算の状況（2022年4月1日～2022年6月30日）

(1) 損益状況

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2023年3月期 第1四半期	3,118	106	266	323
2022年3月期 第1四半期	7,260	595	615	▲149

(2) 売上高のセグメント別内訳

(単位：百万円)

	新造船	修繕船	機械	その他	合計
2023年3月期 第1四半期	—	2,454	539	124	3,118
2022年3月期 第1四半期	4,451	2,193	477	137	7,260

(注) 百万円未満を切り捨てて表示している。

2. 当第1四半期の業績について

当第1四半期決算は、前会計年度に実行した新造船事業休止、修繕船事業と機械事業への経営資源の集中、連結子会社の統廃合などの事業構造改革後、初の四半期決算であります。

新造船事業の休止は、当連結会計年度の各四半期決算において、前連結会計年度各四半期比で売上高では減収要因となり、利益面では新造船受注を停止したことに伴い一時的に発生した受注工事損失引当金取崩益がなくなる減益要因となりました。

当第1四半期における連結売上高は、修繕船事業においては、大型艦船の定期検査工事の進捗と巡視船や一般商船の修繕工事の増加、機械事業において鍛鋼軸類の拡販により、両事業とも増収となりました。連結営業利益は、初施工の大型艦船定期検査工事による採算の低下、機械事業における材料費の高騰による採算の悪化などにより106百万円、連結経常利益は前年同期比349百万円減少の266百万円にとどまりましたが、当期純利益は受取配当金の増加や希望退職関連費用がなくなったことにより前年同期比473百万円増加の323百万円の利益計上となりました。

修繕船事業および機械事業の両事業への経営資源の集中と強化を柱とする当社の事業再構築計画は順調に進捗し業績も回復に向かって推移しており、引き続き両事業による安定収益体制の構築に取り組んでまいります。

以上

【問い合わせ先】

佐世保重工業株式会社
経營業務部 川口、小川、惠濃
(0956-25-9111)